

建設不動産部会報

第 17 号



価格破壊と

云われる中において

(株)ナカノコーポレーション

取締役営業部長

中川俊夫(昭34・工)



外濠の桜



ナカノコーポレーション本社

市ヶ谷から飯田橋にかけて都下でも有名な桜並木の土手がある。私の勤め先の社屋は此の土手に面している。私は此の道が大好きである。会社の業務拡大と共に社屋が二ヶ所になり、新社屋用地を別に確保したが、未だ新社屋建設を果たせず、本棟と別棟の間の此の道を日がな往復している。別棟には原価部門があり、営業の私にとっては大切な事柄が多い。それが最近、富に往復の回数が増えてきた。昨今のコストプランは難解でリーズナブルな価格水準が何処なのか苦悩する。此の価格破壊とも云える状況は止まる処を知らない。私は当分の間、青い葉をつけた桜の木の下を忙し気に歩くことだろう。

過去、日本経済はその折々に変革しながら飛躍してきた。重化学工業は先端技術産業へ、高度成長は安定成長へと、その時に合せて、社会や企業の論理も、その在り様を変えてきた。景気も少し回復したかに見えてきた矢先に、今日は円が1ドル=90円台に突入したと云う。更なる円高は輸出採算を損ない、企業収益に打撃を与え、企業の不況感を高めて、競争力や収益を回復しようとする企業は賃金抑制を含めたリストラを強くするだろうし、終身雇用や年功序列がゆらぐ家庭もリストラを求められるだろう。1ドル=100円・ベースで日本を100とする工場労働者賃金は米国66、英国32、韓国24、マレーシア10、中国4と云われ、建設コストは米国の3倍と日本は高い。既に全産業に見られるディスカウント指向は生産に流通に新たな変革の流れを求めているのだろう。コスト破壊と、オドオドすることなく、多くの情報の中からクライアントのニーズに応えられる姿勢を必要としている。来春には大好きな満開の桜道を自信を持って、穏やかに歩きたいし、望むらくは近い将来に、新しい社屋で次の苦勞をしたいものである。

総 会

1994年4月21日
午後6:30～午後8:30

45名の部会員が集まり、大学会館にて行われました。

庄司部会長の開会の辞に始まり、三橋企画部長による平成5年度活動報告、兼松財務部長による平成5年度会計報告、役員改選、新役員の紹介、規約改定の審議、今年度の活動計画について滞りなく議事が進められました。

また「明治大学の現状と未来」という題目で教務担当常勤理事の原正彦氏に講演願ひ、大学の長期総合計画など貴重なお話を伺うことができました。

盛り上がりました。宴もたけなわ、日本一の明大校歌を歌い終わる頃には、皆さん本学OBである誇りを心地よく実感されているようでした。

平成5年度決算報告

収 入 の 部		支 出 の 部	
(1)5年度会費	736,000	(1)通信費(切手・ハガキ・郵送費)	144,308
(2)6年度会費	120,000	(2)印刷費(案内状・封筒)	250,527
(3)総会会費	105,000	(3)会場費(総会・勉強会)	38,325
(4)勉強会会費	11,500	(4)パーティー費(総会・納涼・忘年会・新年会)	1,149,553
(5)パーティー関係会費	863,000	(5)講師等謝礼	80,000
(6)雑収入(金利)	16	(6)年会費振替手数料	8,880
(7)前期繰越金	260,537	(7)勉強会ジュース代	2,310
		(8)雑費	13,453
		(9)次期繰越金	408,697
計	2,096,053	計	2,096,053

☆別途に賀詞交換会等でのオークション売上代金¥211,994があります。

平成5年度活動報告

- (懇親会) 納涼パーティー 7月29日 プラザ・オンゼにてサンパとブラジル料理を楽しむ。
- 賀詞交換会 6年1月21日 田町・ぼたんにて
- (勉強会) 竹内 貞男氏 5月26日 「日本の政治はこれでいいのか」
- 〃 6年4月6日 「細川政権の行方」
- トステムハウジング 11月13日 トステムハウジングプラザ東京見学
- プラザ東京
- (役員会) 5回 ※ 馬琴師匠の会 6月

役員改選 (敬称略) 平成6年4月1日～平成8年3月31日

- 部会長 庄司光克(昭30・商)
- 副部会長 丸山藤夫(昭34・商) 中川俊夫(昭34・工) 三橋一夫(昭39・商)
- 鈴木正彦(昭40・経営)
- 事務局長 秋元道別(昭41・法)
- 事務局 沼田 傑(昭46・経営) 柳沢克行(昭53・政経)
- 財務部長 近藤 翠(昭45・政経)
- 財務部 吉良 昭(昭52・工/企画部兼任)
- 広報部長 榎本行男(昭45・政経) 顧問 鈴木康弘(昭39・商)
- 広報部 内海佳人(昭63・経営) 土金雅晴(昭41・商) 村上仁志(昭55・法)
- 企画部長 兼松紘一郎(昭37・工) 顧問 河合敏之(昭40・政経)
- 企画部 加藤知裕(昭35・経営) 中村好一(昭39・政経) 曾我純一(昭39・商) 望月章次(昭50・商) 門倉規之(昭52・工) 芝名康弘(昭60・商) 高橋 弘(昭61・商/財務部兼任)
- 10周年記念実行委員長 三橋一夫 顧問 下島 清(昭34・政経)
- 10周年記念実行委員 鈴木康弘 鈴木正彦 河合敏之 沼田 傑 望月章次 柳沢克行

平成6年度活動 (案)

企画部・10周年記念実行委員会

- 新規会員を増やす方法を具体的に検討する。
 - 全国明大校友会への入会呼びかけ。(大学側に打診中)
 - 昭和会のどの部会にも属せない分野に従事する人々の入会促進。
- 納涼パーティーを従来にない内容で企画したい。
- ゴルフ、釣り等、企画部によるパーティーの開催。
- 昭和会他部会との交流。
- 10周年記念として
 - 記念会報の発行
 - 1泊2日旅行
 - 等検討

講演

「明治大学の現状と未来」

教務担当常勤理事 原 正彦氏

※原正彦先生は、昭和28年本学商学部卒業後、永年にわたり金融論を担当され、現在は常勤理事として、本学の経営、長期総合計画等の各委員会に参画されております。

設備投資の手控えが景気を停滞させている現在、同時に日本的経営が見直されようとしています。その中で本学も大きな転換期にあると言えます。

4年前に不正入試問題という汚名があったにせよ、本学は114年の歴史をもつ、伝統ある都市型有名大学といえます。特に昨今では、一流企業の採用担当者からは本学卒業生について良い評判をいただいております、間違いなく日本を代表する大学の一つです。これは、共通一次試験の制度の変化に伴い私大人気であるということ。一局集中のあおりで都心部にキャンパスを有する大学に人気があることで、優秀な若者が多数当大学に入学し、学んだ結果といえます。

しかし、大学経営という観点から論じますと、18才人口は92年には202万人がピークでしたが、これが2000年には150万人に減るといふ厳然たる事実があり、いろいろな意味で魅力を備えていない大学は受験生を集めるのに将来苦労することは必至です。

現状、大変な人気を誇る明治大学ですが、21世紀を見据えて諸々の施策を今から検討し、実行していかないとはいけません。そのための長期総合計画を大学理事会で策定しつつあります。正式には夏頃に発表する予定ですが、今日はお集まりの皆様可能な限り骨子を申し上げます。

1) 駿河台再開発 ご存じのとおり、本学は駿河台地区にまとまった土地を所有しております。有効活用のために再開発していく予定です。

A地区(現、記念館)は事務所、AV教室を含む教育棟として建て直すこととなります。ただし、記念館の解体を憂慮する声が多く、一部は残すのか、現在のデザイン意匠を取り入れて建築を考えるのか、などの問題があります。

B地区(現、6・7号館及び大学院)は52教室を有する校舎になる予定です。

つい5月に新12号館が竣工しました。実は最近発覚したのですが、この校舎は建築費として坪あたり200万円もかかっていました。現在、発注当時の理事会の体制と建設側会社との癒着を調査委員会にて追及しております。こういった反省を含みまして、新理事会では、常に公平且つオープンな姿勢を貫徹させ当地区の開発に取り組んでいく所存です。

2) 明大附属明治高校、中学を駿河台から八幡山、もしくは千葉県緑区誉田に移転。併せて地方出身者のための寮を完備する。

3) 大学院、社会人教育(夜間大学院)を充実させ、これを雛型に新学部創設を検討する。

以上いろいろと申し上げましたが、OBの皆様意見を尊重しながら、より素晴らしい明治大学になるよう推進してまいります。何卒、理事会活動にご理解、ご協力を賜りますようお願いする次第でございます。今日はありがとうございました。

益子陶芸家・後藤茂夫邸訪問

「作陶及びバーベキュー大会」

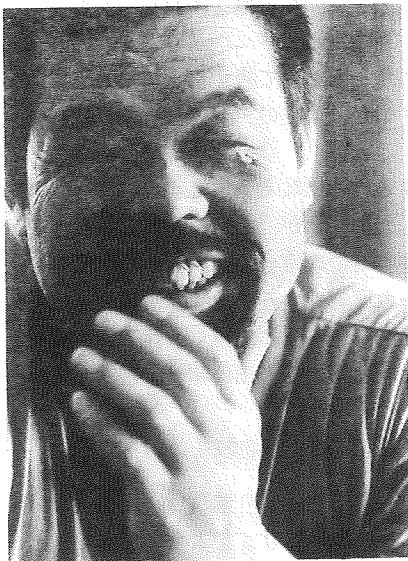
平成6年7月3日、建設不動産部会10周年記念行事の第一弾として、栃木県芳賀郡益子町・「獅子吼窯」後藤茂夫さんのお宅を訪ねました。

後藤さんは伝統工芸新作展、日本陶芸展など入選も多く、銀座松屋、池袋東武百貨店等で定期的に個展を開催したりして将来を囑望されている益子の中堅陶芸家です。

当日は、後藤さんの益子と陶芸についてお話をうかがった後、皿等に絵つけをし、庭先でバーベキューを楽しみました。当日は猛暑の中、多数の奥様、子供さんに参加していただきました。



当日の参加者全員で記念撮影



後藤茂夫さん



製作中の後藤さん



作業場



絵つけされた作品



バーベキュー大会



後藤さんの作品の数々



益子参考館（人間国宝・濱田庄司氏の作品および蒐集品が展示されている）



近くの真岡鐵道では土曜・休日にSLが走っています。（益子駅附近にて）

特報

明大駿河台再開発

当部会では、大学理事会が5月27日に発表した『駿河台地区施設整備計画について(Ⅱ)』の資料を入手しました。これは6月に学内関係者が合意した内容で、現在近隣関係者・一部の校友に公表し、今後、行政・事業関係者に打診、了解をとってゆく予定のものです。今回は特別に当部会の皆様にお知らせします。

◆基本的な考え方

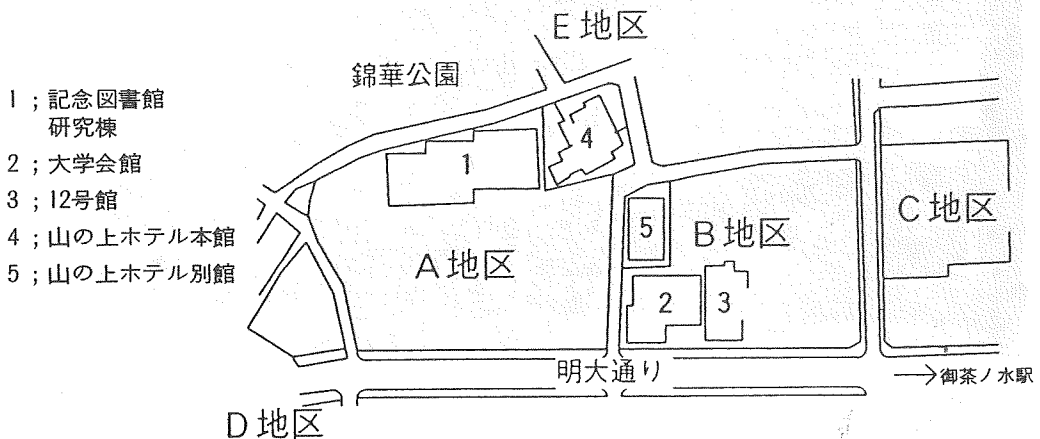
かつてない都心型大学施設を目指しています。豊富な交通網、魅力ある駿河台という街の中心に位置することで、21世紀に予想される就学人口の低下がもたらす大学人気競争に圧倒的な優位をもたらせるでしょう。地方に分散せざるを得ない東京の他大学に対しての差別化が実現されま

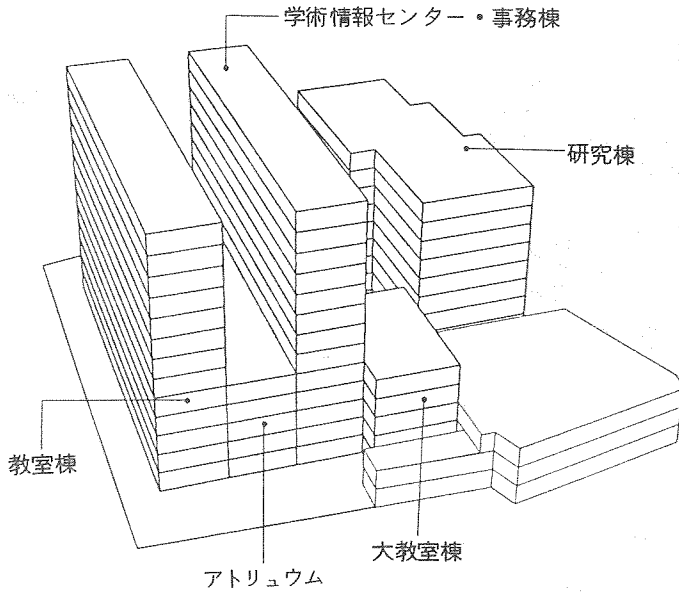
す。加えて、公益的な役割として、公開講座のみならず、学術センター・講堂・スポーツ施設・建物内部の広場の開放等を検討します。いうまでもなく、大学を地域に公開し、不特定多数の人々が入り出すこととなれば、防災・避難における安全性は、法令が示す計画基準を上回る水準を実現しなければなりません。

従来の大学施設の施設計画は、管理上の観点からもキャンパスを塙等で囲い込む形態をとる例が少なくありません。本大学のこれまでの施設は、市街地の中に織り込まれているとはいえ、発想としては囲い込む方式をとっていました、都心に立地する大学が、独立性を保つため囲い込みの形態をとることも一つの選択ですが、今回の計画では、21世紀の大学の一つのあり方を目指して、都心社会と融合した、市街地一体型の大学キャンパス計画の試みを行う予定です。一体型は、キャンパスを開放し、誰でもが自由に出入りできるようにする方式と、大学施設を都心市街地の中に分散させ、その市街地をキャンパス化する方式があります。現実的には、両者を折衷する方式を目指すことになります。これには、駿河台地区にある多数の団体・個人と協議しながら計画を進めなければなりません。既に設置されている、「明大通り懇話会」の場を通じ、あるいは千代田区町づくり公社や千代田区等の協力を得ながら、計画の具体化を進めることを考えています。

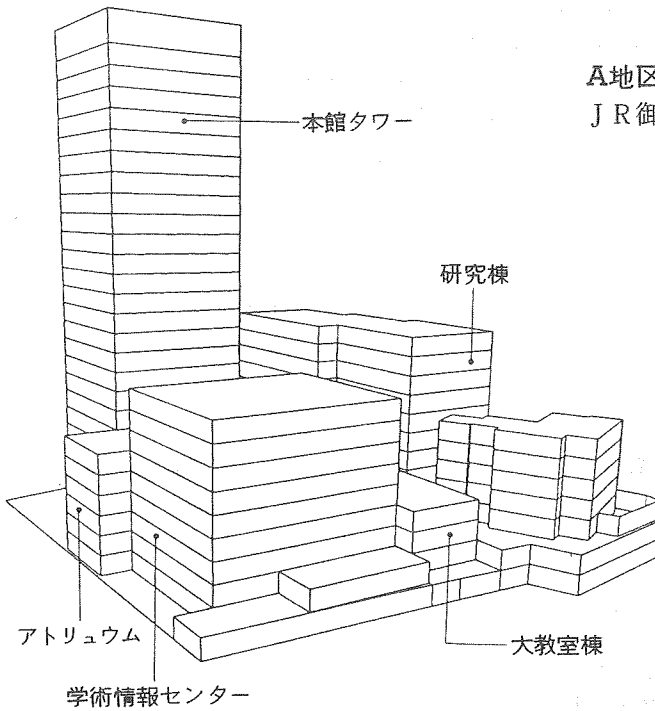
以下、A・B二地区についての開発案を紹介します。

駿河台地区敷地案内図



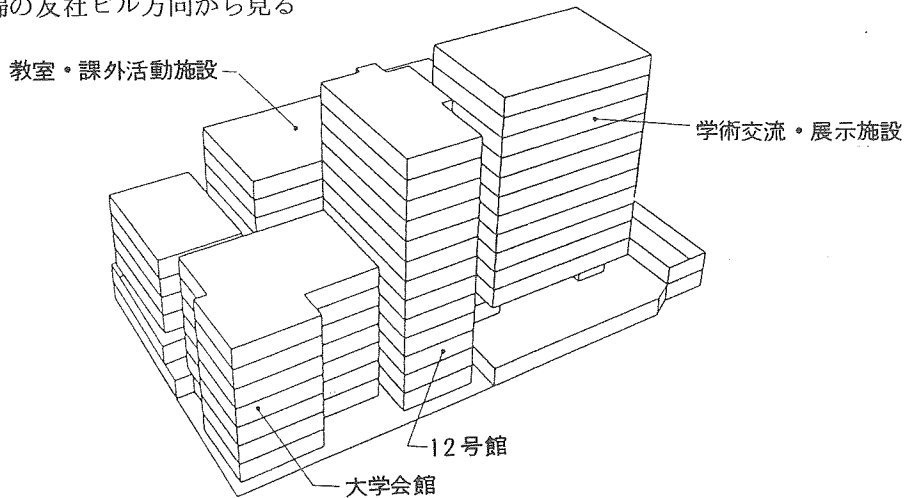


A地区A案イメージ図
大学会館方向から見る

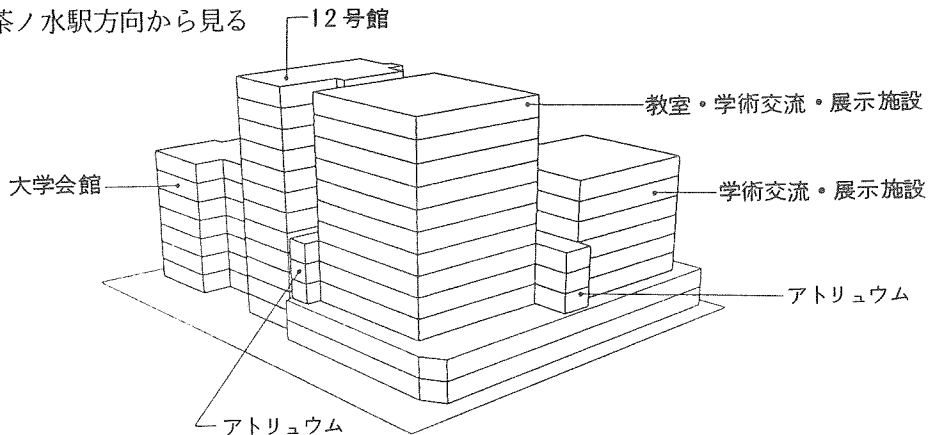


A地区B案イメージ図
JR御茶ノ水駅方向から見る

B地区A案イメージ図
主婦の友社ビル方向から見る



B地区B案イメージ図
JR御茶ノ水駅方向から見る



◆スケジュール・当面行うべき作業

当初、当大学が目標とする着工時期は1995年11月でしたが、若干遅れることにならざるを得ない状況です。現在策定しているA・B地区の全体スケジュールとしては、95年6月に基本設計開始、同年9月に実施設計開始・建築確認申請、96年1月に工事発注、同年1月より98年7月までが建築工事、98年8月竣工と予定しています。

現在記念館のあるA地区から解体・着工する予定です。それまでに、基本構想の協議と合意の形成、基本計画にかかわる学内・学外との協議と合意の形成、さらに基本設計の実施、実施設計の実施、行政機関への許認可申請、建設工事発注業務の実行等を行わなければなりません。通常数年間かかる作業を短期間に行うために、可能な限り同時進行できる作業は並行して処理することになります。

現在とりかかっている作業は、このパイロットプランを参考に、各学部・短大・大学院、研究機関・センター、図書館、学生部・学生会、事務室等において基本構想について協議を行い、基本計画策定に取り入れるべき提案を総合施設整備推進会議を通じて行うものです。また、基本計画にかかわる学内・学外との協議を行い、計画案を策定していく予定です。



明大優勝



えらいぞ！ 別府監督
春のリーグ戦3年連続制覇

“春は明大優勝のパターン”と予告したのが現実の事になった。しかし、その道のりは決して平坦なものではなかった。(戦績表参照)と言うのは、東、慶を連破して快調な出足であったが、5週目の立大戦あたりから、投手陣の不調が目につきはじめた。だが、打撃陣が好調だったため、立、早からも勝点を挙げる事ができた。早大戦でストレートで勝っていれば、勝率で他校に勝りその場で優勝を決める事ができたのだが、4点目の勝点は取れたものの、2回戦を落としているために対法大戦までお預けとなり、明大にとって最終戦となる7週目の法大戦で、1勝すれば自力優勝のはずであったが、なんとストレート負けしてしまった。これで早慶戦で早大が1敗すれば明大優勝、早大がストレート勝ちすれば早大逆転優勝と言う局面となり、早慶戦第1戦で早大が敗れたため、他力本願ながら明大優勝が決まった。そのような訳で別府監督にとっては、この春は長いシーズンに感ぜられた事と思う。ここ一番に勝てなかったのは、精神的な面で弱さがあるのだろうか？ 当面の目標として春秋連覇を狙う明大にとって、技術面での更なる錬磨と同時に精神面での鍛練も必要であろう。

(PUHSAN会報より引用)

平成6年度東京六大学野球
春季リーグ戦
明大優勝への足取り

○勝、●負、△分け

- 4月16日(土) 明東1回戦 ○明大3×2 東大
- 17日(日) " 2回戦 ○明大12-5 東大(勝点1)
- 23日(土) 明慶1回戦 ○明大5×1 慶大
- 24日(日) " 2回戦 ○明大8-2 慶大(勝点2)
- 5月7日(土) 明立1回戦 △明大4-4 立大
- 8日(日) " 2回戦 ○明大4-0 立大
- 9日(月) " 3回戦 ●明大5-6 立大
- 10日(火) " 4回戦 ○明大12-9 立大(勝点3)
- 14日(土) 明早1回戦 ○明大6×5 早大
- 15日(日) " 2回戦 ●明大2-3 早大
- 17日(火) " 3回戦 ○明大4-3 早大(勝点4)
- 21日(土) 明法1回戦 ●明大1-6 法大
- 22日(日) " 2回戦 ●明大2-3 法大
- 28日(土) 早慶1回戦で早大が敗れたため、明大優勝が決まる。

	明	法	早	慶	立	東	勝	負	点
①明	×	●	●	●	○	○	8	4	4
法	○	×	○	○	○	○	8	5	3
早	○	○	×	●	○	○	7	5	3
慶	○	○	○	×	○	○	6	5	2
⑤立	○	○	○	○	×	○	4	9	1
⑥東	○	○	○	○	○	×	4	9	1

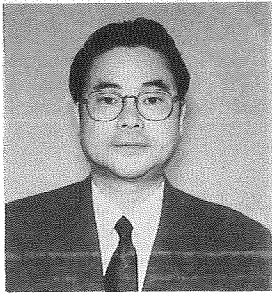
	打率	打数	安打	打点	本塁打
①岡井(明)	.489	47	23	15	9
②中村(明)	.396	133	53	33	6
③中宮(早)	.390	122	41	16	9
④河村(法)	.352	141	54	19	6
⑤河村(法)	.319	133	47	15	6
⑥高橋(慶)	.314	133	47	15	10
⑦高橋(早)	.310	133	42	13	9
⑧高野(慶)	.308	133	52	16	7
⑨中野(明)	.308	133	52	16	7
⑩中野(明)	.308	133	52	16	11

会員プロフィール

『更にビジネスに結び付く活動を期待します。』という部会員の皆様の声が寄せられています。広報部としましてはこの希望に答えるべく、本コーナーを充実させていく方針です。

毎回、その方の御職業、仕事上で必要としている情報、紹介してもらいたい業種・企業等を具体的に紹介していただきます。これにより諸々の会合で出会った時に共通の話題が広がりますし、お仕事の一助にさせていただきたいと考えております次第です。

このページのみを保管してゆき、会員名簿と併せてご利用くだされば幸いです。

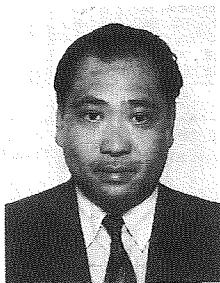


かとうともひろ
加藤 知裕

㈱フレンドリー不動産 代表取締役社長

昭和35年経営学部卒 小村ゼミで英会話を専攻。福島県立福島高校卒。国分寺市戸倉3丁目在住。(JR西国分寺駅北側)

- ◆お仕事 不動産仲介業です。内訳は賃貸仲介50%、売買仲介40%、管理10%です。会社は荻窪にあります。この地域を中心に幅広い地域で、妻とともに2人で活動しております。尚、大晦日、元旦を含め年中休みなしで営業しております。売上高は仲介手数料として3,000万円ほどです。
- ◆部会へのPR 東京都内で不動産を売却したい方、是非ご一報願います。その他賃貸物件の案内、契約、売買物件の調査、ご案内など幅広く誠意をもってお役にたてます。
- ◆信条 人はそれぞれ当然己のために生きています。私もそうですけれど、意識的に他人のために役立ちたいと心掛けています。もう一つ、私が仕事をする上で心掛けている言葉は、“願いは、安全・健康・平和のうちに達せられる”です。
- ◆明大時代 ゼミでは小村先生について英会話を専攻しました。小村先生はケンブリッジ大に留学されておるので、よくロンドンの話をして下さいました。今でもよく思い出す話としては、イギリス人は満員電車の中で、人をかき分けて進むとき“Thank you, Thank you.”というそうです。先生のそういったお話を聞きながら、異文化の一端を知りました。
- ◆家族 わたくしと妻、と共に大学生の長男次男の4人家族です。
- ◆趣味 スタンダードジャズの鑑賞です。明大1年生の頃から(昭和31年)、銀座のジャズ喫茶テネシーに通いました。当時の出演者は、ヴォーカルではマーサ三宅、丸山清子、司会では大橋巨泉、いっのてるヲ、その他楽器では、渡辺晋とシックスジョーズなどが活躍していた時代です。今でもジャズを聴くのが好きで、ヴォーカルを中心に仕事が終わった後など楽しんでおります。良いジャズを聴くと気分がリフレッシュできます。英会話を勉強したおかげで、英語の歌詞をじっくり味わいながら鑑賞するのも楽しいです。アニタ・オディ、サラ・ヴォーン、エラ・フィッツジェラルドが最近のお気に入りです。



きらよしなり
吉 良 昭

晃生産業㈱ 営業部長

昭和52年工学部機械工学科卒 明大中野高校卒。
調布市布田1丁目在住。(京王線調布駅そば)

- ◆お仕事 立体式機械駐車設備の販売、設置工事が中心の事業です。その他ビル施設関連、ソフトウェア開発、各種コンピューター、電子ファイル装置、OA機器・サプライ商品の取り扱い

もしております。

- ◆**業 界** オフィスビル建設の不振により新規立体式駐車場の需要も激減の状況です。最盛期は業界トップのIHIで700億円の機械駐車設備を売り上げていましたが現在では320億円と大幅ダウンしています。建設業界が早く立ち直るよう期待しております。
- ◆**部会へのPR** 設計事務所で計画される立体駐車設備に興味があります。設計の早い時期にプラン・コストなど提案しないとビジネスにならないので、何か情報がありましたらご一報下されれば幸いです。また逆に、常にこの手の開発物件の情報を抱えていますので、部会の方でPRする商品・サービスなどあればご紹介できる場合もあると思います。声をかけて下さい。
- ◆**明大時代** 4年間スキー同好会に所属していました。明大で公式に認められた唯一のスキー同好会だったので当時でも100名を超える大所帯で、年に5回の合宿も盛況でした。妻とはここで知り合い結婚した次第です。
- ◆**家 族** 中2の長女は部活で剣道をしています。小2の長男はサッカースクールで週2回の練習に励んでおります。
- ◆**趣 味** ゴルフを社会人になってから始めました。接待などですることが多いのですが、腕前の方はスキーほどには上達しておりません。



まさ もと ゆき お
榎 本 行 男

大和土地建物㈱ 不動産鑑定部次長
昭和45年政治経済学部経済学科卒 明大附属明治高校卒
台東区東浅草1丁目に在住(浅草寺の北側)

- ◆**お仕事** 会社は東京証券取引所のすぐ近くで、地下鉄だと茅場町駅、水天宫駅のそばです。当社の事業を紹介しますと、①不動産販売部門(住宅地の開発・分譲、マンションの分譲)②不動産仲介部門(不動産の売買・賃貸借の仲介)③不動産賃貸部門(不動産の賃貸)④不動産鑑定部門(不動産の鑑定評価)⑤不動産融資部門(不動産担保融資)に分けられます。
私自身は、土地・建物の鑑定評価業務に携わっています。官公庁、民間企業、個人等の依頼を受け、東京をはじめ地方都市の鑑定評価をしております。従業員230名、売上高680億円です。
- ◆**業 界** 現在、平成6年7月1日の都道府県地価調査の作業中ですが、やはり、地価の下落が続いていることを実感します。住宅地は近い将来下げ止まりになると思いますが、都心の高度商業地域の地価の下落はまだ続いている状態です。このような状況においては、不動産の収益より求める「収益価格」が価格の指標となるものと思われます。
- ◆**部会へのPR** 土地価格が高騰し、バブル経済の崩壊により下落しております。路線価、固定資産税評価額の引き上げによる時価との逆転現象が起きています。相続税の評価でお困りのときには鑑定評価書を添付することが有用です。幅広い物件の鑑定を扱っておりますので、適確なお手伝いができると思います。是非、ご用命下さい。
- ◆**明大時代** 小島憲ゼミ、経理研究所特別会計研究室に属し、公認会計士をめざしていました。卒業後、宅地建物取引主任者試験に合格し、卒業の翌年不動産鑑定士2次試験に合格しました。
- ◆**家 族** 70歳の母、妻、小5の長女、小4の長男、小2の次男で計6人家族です。
- ◆**趣 味** 模型です。現在は作っておりませんが、帆船、飛行機、機関車等の資料を集めています。



ま むろ てつ や
真室哲也

(株)オーシャンブリーズシーガル 会長
昭和32年法学部卒、小出ゼミで民法を専攻。香川県立高松高校卒。
神奈川県横浜市緑区十日市場町に在住。(東名横浜インターそば)

◆お仕事 ブラインドのクリーニングを主体にした会社です。会社が横浜市緑区十日市場町にありますので、神奈川県・東京都をメインに営業しています。店舗など週末のお休みに依頼されることが多いので、私自ら作業を手伝うこともあります。クリーニングの他、ブラインドの販売、修理も扱っております。

その他として、バーベキュー大会、結婚式の二次会の企画運営、ユニフォーム等オリジナルウェアの製作販売、輸入車・輸入雑貨の販売、損害保険の代理店(日本火災海上)もしております。変わったところでは、私は昨年まで横浜高島屋の園芸売り場に勤務していた関係で、神奈川県の農業管理指導士、毒物劇物取り扱い責任者、労務管理士の資格もっております。この経験を生かし、農協、ゴルフ場、大学で農業の講師もしております。

◆業界について 清掃業界でブラインドクリーニングのみの専門は、全国で初めてと自負しております。機械での丸洗いのため、既存の方法より費用が3分の1で済み、当社の技術ではヒモまで新品同様の色合いに洗浄できますので、お客様から御好評いただいております。ただ、今までなかった業界だけに、ご理解いただけるまでに業務内容を説得するのが多少難しいところもあります。

◆当部会へのPR 従来、大半の清掃会社では、汚れたブラインドについては、クリーニングをせず廃棄処分していたのが実際で、またお客様もそれが当たり前と思われているようです。当部会員の皆様も施設の開発、管理を担当されている方が多数いらっしゃると思いますが、経済的にもリサイクル的にもブラインドクリーニングの価値をよく理解いただき、ご用命いただきたい次第です。ブラインドを有するオフィスビル、大型施設の管理を担当されている方などご紹介いただければ幸いです。

◆明大時代 明大政治研究会に所属しておりました。当時、三木武夫先生に直接指導をいただき、感銘を受けました。後に総理大臣になられてからも親しくしていただき、独立、自治の心を学べました。

◆趣味 園芸、なかでも山野草。詩吟。

10周年記念行事

☆10周年記念「納涼パーティ」

平成6年8月27日(土)

東京日の出棧橋(JR浜松町駅南口・東芝ビル側徒歩8分)

午後4:00 集合

午後4:30 出航

午後6:30 横浜みなとみらい桟橋到着

会費 会員 10,000円(平成元年以降の卒業生8,000円)

同伴者 8,000円

小中学生 5,000円

申込先 事務局までFAXでお申込みください。

実行委員長 三橋 一夫

☆ゴルフ大会(第1回大会)

平成6年10月2日(日)

サミットゴルフクラブ

茨城県新治郡八郷町

JR常磐線「石岡」駅下車

5組 20名

☆一泊旅行

日時・場所等未定

〔事務局〕 〒151

東京都渋谷区代々木2-10-10

(株)ラッキーコーポレーション 事務局長 秋元道別(41・法)

☎03(3370)8458 FAX 03(3320)1354

編集 榎本行男(45・政経)

顧問 鈴木康弘(39・商)

広報部 内海佳人(63・経営)土金雅晴(41・商)村上仁志(55・法)